

5

国益として米と協調を

上智大名譽教授 渡部昇一氏



中嶋 國を貫つて
立つリヤに一個
一言述べた。ブッシュ大統領
が九二一のあの何回もテロ
を弄したのを時たまめい
なすだけではない、ちゃんと決明
した新しい世相をなづけてはけ
けないと決意を語っています。
ブッシュ大統領及アメリカ
については「国連決議とか国際
世論」のあゝ、アメリカ力が
弱体化なければ本に人類は破
滅するかもしれない、ああ、
テロが次々に起るという決断
だのと感じます。遂に「アメリ
カがあそんでひらぬぞ」、ある
いは「アメリカから脅威がある
ぞ」と世界はうろたふのかを考
へたのは日本、この國にござい
ました。アメリカと協同して、外務省職員
の西嶋の参りによつて日本はさ
むかへてくつたといふにはま
ぐ、(一)は政治情勢を現況をわ
かり、(二)は外交政策を決定せ
なければいけないと思ひまし
た。中国の力を裏切られきえれ
ば、それはそれです。

渡部 なほ日本がかつてアメ
リカ・イギリスを敵に回って戦
つたことがよくなつたので戰
まず。通関はチャールズが言
つたように英米同盟の勢にあ
りませう。日露戦争で敗れて
れたから、第一次大戦で
イギリスは存亡の危機に瀕し
てゐた。その時に日本の兵隊
隊を最も大切な要があり
ました。日本は遂に「英米
海軍だけは出て、閉居海島を
占領せよ」。地中海に艦隊を出
したりしました。しかし海軍
は、海軍以外には十分に戦場
にはなかつた。

ロンに送つておくれ。戦後の
日本が赤貧層が保障され、当
時のアメリカは、空母を支配
していたのが、今や空母が
高岡部長官が欲が、から日
本がカナダとアメリカが主力
をかかげ、日英同盟を禁止され
た。あと日本は外交の世界か
ら追ひ出されて、追い詰め
られていくハロウキエス。

日が大連戦争に入つた
コースを連へる一種の岐点
は、日英同盟の終つたといふ
であつたんです。日英同盟があれ
ば、支那は、たゞ日本に侵略さ
れませんが、併合が實現されな
ざれば、たゞの領土問題から、インド
とどかビルマからの侵略の憂が
あつたんです。

今、アメリカがいかに悪い
か、いろいろの議論はあります。

自衛隊派

しかし、予日同盟といふ名を
分はあります。復興を助ける
といふ人種はなほ多分ある。そ
れから日本のエネルギーの石
油の九割を賣つて居るペルシャ
を安定な地帯といふなら、名分
を定めてはあつても、今、軍事
隊を遣つておけば、たゞ、自衛
軍隊を遣つておいて、願ひま
す。これに、日・英・米とい
ふものすく、諸國は二の轡が
できる可能性があります。むし
ろ、日・英・米が新しい組を作

自衛隊派遣
「専守防衛」言葉の魔術

ればよいその弊で、私は第一次大戦のときのような、どちらつかぬ分岐に立っていると思ひます。

中論 本論では、プッシュを先取した。アメリカの大統領はイギリス訪問はそのことを免るゝといふた。あれほど反対があつてちやんとプッシュは行かぬ。アメリカはかなりの決意だと思ひます。唯かに国連深慮をいふうけれ

「専守防衛」言葉の

どうも、今や閣内意見が大きな岐路に立っていて、果たして國運がどつれへ有効な勢を持つていく時期になつてゐる。

運部 あんまり偏狭的論議はありませぬ。六十人ぐらゐの人口の中、日本は四割だけあります。中国、日本は同盟を出したり別地をサボトするところは戦争するわけがない。露降九条の問題でも別個に二國間主義に対する態度です。そういう立場で物事を考えるべき時局に来

は舊態の陳腐だと思ひますが、日本がボツダム宣言を拒した最大の理由は専守防衛しないためなんです。専守防衛というものは別に言葉でいえば本土決戦です。陸軍は本土決戦を準備していましたが、本土攻撃を避けていたのにボツダム宣言を受諾したのが昭和天皇の決断です。今自衛隊を出すのはその面から日本にとって有利であり、得るために日日本の主権を守る限り弱くものであらうという認識

中論 「専守防衛」という戦後のスローガンがあります。これは私

運部 「侵略の地に自衛隊を出す」といふ主張がありますが、危くないように軍隊はつく必要ないんです。新造「歐化行為が危ないから軍隊は行つてはいけない」といつたらおかし(一)笑。

本出する」といふ主張がありま

すか、危くないように軍隊

はつく必要ないんです。新造

「欧化行為が危ないから軍隊は行

つてはいけない」といつたらおかし

(一)笑。

に出でるを願います。
 中韓 國民のアメリカや
 イラクなどの設備をかなり
 持っているし、●部隊につい
 ても設備が整つて進軍した
 リーダーがきちんと決断して
 捕らぬが一方向かうていふこ
 とが必死と願います。
 英蘭 ユニオン大統領がグ
 リと徹底したといふ姿勢を
 示したおかげで、日本でも「帝
 國の魔術」
 國の帝國」みただった朝
 鮮運にも影響があることにな
 った。韓連系船社にも手が
 入るようになつた。ナッシー
 は本当に今困つてゐるんでし
 ゃう。だから日本に記録して、昨
 年の十二月八日は日本の名前
 を出さないと、國聯でフリ
 ーパスで入れ、國は日本な三
 方国にしては、特別優遇。
 日本にとっては、國內的、國
 際的な戦後の場から解放放
 るのブルジョア、チャンスの上

である限り半日体制とはやん
 と暴発してしまふ。
 政治には中國が「共産體
 制をやる」というまで用意は
 ない。この間も中國の腐敗が
 北朝鮮へ行くのを証明した
 しまったが、補正はつてゐる
 最後は北朝鮮はかたつてゐ
 る。北朝鮮が崩壊するところ
 とは朝鮮の体制に替へるはず
 はない。何となく共産體制
 ではないか。その日
 本は死んでしまつてゐる。た
 主眼はいろいろ口をひたひ
 置いて資本家と投資家だ。そ
 の資本を取巻いておるわけで
 はない。日本の企業がおもひ
 寄せたおかげといふには、得
 来、中國は経済発展を遂げ
 願ひます。だから中國は日
 本のオリビダニク、二〇〇〇
 兆の三億人と上海が、香港
 まのスーパーハイウエイ、二
 〇〇〇年は上海万博といふや
 うなイベントを
 次々やる以外にないんす。

[illegible]

がやつてきた。國民主權とはいへば、
かへつて、ちやうど國民主權は、
それによつて、
を強めてきた。強めてきたのは、
台灣、朝鮮、南洋、
で、今度の朝鮮選挙は、非に非に、
大體で、
國益に上つて、決定的に、
。選挙場になつた。三十三万人、
しやもない。三十三万人、
の、
にも非常に、

アジア問題

で感服した。日本國家が存続する、
とは、大に實地で、
日本の國益に上つて、
。憲法、
を、
の、
に政治學を講じている。アメリカ、
の、

アジア問題 中国の改造、台湾が力ギ

中国、やはり基本的人權とか、デモクラシーとか、そういうもの、これは、いつまでも、日本はモロクモロの国を模倣するとは国家性がない、うしろをきくとおそろまなうといはねえ。北朝鮮に、結局、今の体制が崩れる、日本がうしろをきう、日本がエヤをきえれば日本にならな

したが、な。そして要人とお会
うては全部断られて、結局、
防米はできない。アメリカに
行けないよ、人を自分の首相
にするわけにいかない。しか
し、この二は大きな報復され
ない。「日本は防米失敗」と言
うけれども、日本に善かたければ、
国を引くように善かたければ、
民はわかるがせぬ。

中絶
イラクの問題では、微

改造、台湾

歴的にアメリカとの同盟関係を
築いてきた。もう一つは台閩
の商戦。論は毎来自分たちの
選派をフランダムと結びつ
ける。誰が誰を説明するか
は民主的に選挙する。アメリカ
は時どきとどろく。日本、日
本も抱かなくてはならない。
清國を去つてフランドム
と結び、日本、アメリカと
結び、日本はなげき、

フランドム、日本はなげき、

中 國 海軍の増強については、
と必すです。そのために日本
本がアメリカの援助を受ける
に、台湾問題にアメリカの関心
を向けざるを得ないことが、ま
最近のフシニ、核爆は、イラク
問題、あるいは中国の領土問
に、中国を驚かすに因んで
害れは、中国が多文化を、

がカギ

一の可能性に、それは、中国
のためにもいふです。中国が
と、いふに、台湾を、か
マア、に、日本の問題で
それ、を、

運 送 中 國 先 生 の 留 留 留 留
は、本、に、
。 戦 略 的 に、い、日、米、
は、本、の、台、
は、日、の、

「インドネシア、東南アジア」

して大切にすべきです。

中嶋 大賛です。日本がすっかり知らない、韓国を見てみれば驚かすなんていうのは全くおかしな話でしょう。

渡部 たけい子です。

中国、アジアのリーダーとして、日本に足踏みに責任を多く負ってほしいと思います。私は一九九〇年にわたる日本と初めての自分たち日本人選し、自分ののおおきな北朝鮮を助けた在日韓裔長女。日本国際政治学会の東アジア分科会で行きました。その時北朝鮮にもこんな人がいるのか？と感じたのが印象に残っています。彼女と今回にわたっている一語を聞いた。合意するところと聞かされた。本堂に話を共にする一語もありません。

当時北朝鮮は台湾についていいわけがあった。台湾はアメリカが帝国主義のひびきの下でわれ

ていながら、この案は収奪を
しているという情報しか
ない。それは残念である。
生い立ちから台湾目覚まし
組織の全幹部に及ぶとい
う。彼が彼まで私利私慾め
つたものではないかと思ふ
由で、台湾と北朝鮮は非常
非協的なところがある。非
協的なたった勾結性がある
だけだ。中国共産党もまた
彼の中韓関係で日本海に目
をつけている。その意図は入
り込んで、手を貸さずには
おられない。我々がいる
のは韓国です。アメリカカ
ラ来たって、お目付けがあ
らなくて彼らは行動の自由が
ある。その二つとも考慮さ
れたい。

今、今の韓国の政治は信用で
まゐる。なほオマツパにお
いては信じがたい。だから
日本にも悪い。イラン問題
では協力するものの、台湾
中国のみならず、オース
トラリア的な目的のものも
多量にアメリカが設備をも
つて攻撃しようとしている。